



学校番号 2 / 令和 8 年 8 月策定

秋田県立大館鳳鳴高等学校（定時制課程）「桜楯館」 中期ビジョン（5 か年計画）【令和 8 年度 — 令和 1 2 年度】



I 本校が目指す姿

スクール・ミッション
SCHOOL MISSION

志高く、自ら考え、挑戦する
一人一人の可能性を、ともに切り拓く学校

スクール・ポリシー
SCHOOL POLICY

01
グラデュエーション・ポリシー
（目指す生徒像）

- ・自ら学び、日々向上に努める生徒
- ・勤労を尊び自己の適性を理解し、将来に夢と希望をもち、社会の変化に主体的に対応できるコミュニケーション能力をもった生徒
- ・社会の一員としての責任感や協調性を養い、心豊かでたくましい生徒
- ・命や人権を大切にするとともに、礼儀正しく思いやりのある生徒

02
カリキュラム・ポリシー
（本校の学び）

- ・多部制、単位制、2 学期制で、個人に応じた学びが可能です。
- ・一人一人の理解度に応じた学びを展開します。
- ・多くの成功体験を積み重ね、自己肯定感や自己有用感を育みます。
- ・多様な生徒一人一人の可能性を大切にします。

03
アドミッション・ポリシー
（求める生徒像）

- ・基本的生活習慣が確立している生徒
- ・社会的、職業的自立を目指して、卒業まで学業を続ける意志のある生徒
- ・生徒会活動や資格取得に積極的に取り組む意欲のある生徒

II スクール・ポリシーを踏まえた5年間の取組

現状と課題

STATUS & ISSUES

現状

本校は、働きながら学ぶ生徒や、多様な目標をもって入学してくる生徒たちの学びの場を保障するための、多部制（Ⅰ部、Ⅱ部）、単位制、2学期制の定時制課程です。

また、小・中学生等のための「スペース・イオ おおだて」を併設し、さらに就職情報ネットワーク会議を主催するなど県北地区の定時制基幹校でもあります。令和3年度から通級指導も始まりました。

課題

地域全体（鹿角小坂、大館、北秋田）の中学卒業者数は減少していますが、定時制課程を希望する生徒は相当数存在します。労働人口の減少が確実な中で、本校卒業生は地域を支える貴重な人材です。関係機関と連携し、本人の個性や能力を最大限に生かした就職や進学を実現するためのキャリア教育がさらに求められます。

具体的な取組

SPECIFIC INITIATIVES

- 01 生徒一人一人の資質・能力や進路目標に応じた個別指導の充実
- 02 ICTの効果的な活用による、生徒の特性や学習状況に応じた多様な学びの推進
- 03 生徒会活動や学校行事等を通じた、望ましい言動や立ち居振る舞いの指導
- 04 他者との関わりを重視した、主体的・協働的に課題を解決する学習活動の充実
- 05 生徒の実態に応じた、意図的・計画的な「通級による指導」の充実
- 06 外部機関等の講師を招いた講話の実施
- 07 新たな課題を見いだし探究を繰り返す学習過程の充実
- 08 入学前後の面談及び入学後の継続的な個別面談を通じた生徒理解の深化
- 09 スクールカウンセラー等との面談機会の確保及び教育相談体制の充実
- 10 校内支援体制の整備及び就労支援等、生徒一人一人の実態に応じた支援の充実



秋田県立大館鳳鳴高等学校（定時制）桜楯館

おうじゅんかん

～ 自分らしく、堂々と、胸を張って、夢を語ろう!! ～



校訓

質実剛健
自立共生
進取飛翔

教育理念

生徒一人一人が新しい時代を生きる人間として希望と誇りをもち、思いやりの心を大切にするとともに勤労と責任を重んじ、学びを通して自己実現を図り、心身ともに健康で社会の発展に貢献できる人間を育成します。

グラデュエーション・ポリシー ～卒業までにこのような力を伸ばします～

- ① きめ細かな学習指導で基礎学力の定着を図り、自ら学び、日々向上に努める生徒を育成します。
- ② 勤労を尊び体験を通して自己の適性を理解し、将来に夢と希望をもち、社会の変化に主体的に対応できるコミュニケーション能力をもった生徒を育成します。
- ③ 生徒会活動や学校行事を通して、社会の一員としての責任感や協調性を養い、心豊かでたくましい生徒を育成します。
- ④ 命や人権を大切にするとともに、礼儀正しく、思いやりのある生徒を育成します。



カリキュラム・ポリシー ～社会に必要とされる人材になるために、私たちが大切にしていること～

特別活動

- ・無理なく参加する学校行事
- ・生徒会活動
- ・部活動全員加入
- ・自分で考え、自分で行動する力
- ・多様性を認め、他者とのつながりをつくる
- ・協働による自分発見

キャリア教育

- ・インターンシップ
- ・職業観、勤労観の育成
- ・ボランティア活動
- ・地域人材を活用した講話
- ・生徒体験発表
- ・人との関わり、対話力
- ・社会的自立
- ・あいさつ、礼儀、所作



<自己効力感>
分かる・できる
やれる!



自分の今が
未来につながる!

校 時 表

昼間の部	1～4校時 [13:10～16:25]
夜間の部	6～9校時 [17:50～21:05]
※三修制	5校時 [16:30～17:15]

3年で卒業を目指す「三修制」
5校時も学んで、卒業までの期間を1年短縮

基礎学力の定着

- ・国数英を中心とした『学び直し』
- ・少人数指導、個に応じた学習支援
- ・対話型による『教え合い』 & 『学び合い』
- ・各種検定への挑戦（漢検・英検・情報処理）
- ～じっくり、丁寧に、親身なサポート～

ふるさと教育

- ・地域をフィールドとした教育的資源を活用
- ・ICTを活用した探究活動で課題解決能力を育成
- ・他者の考えを受け入れ、自らを語れるコミュニケーション力
- ・地域の文化や伝統の学びを通じて郷土愛を醸成

インクルーシブ教育

- ・細やかな面談と見守り
- ・スクールカウンセラーとの継続的な面談
- ・通級による指導（ソーシャルスキルトレーニング）*
- ・個性の尊重と受容
- ・居場所づくり
- ・安全で安心できる学校



<主体的学習>
学んで楽しい
もっと知りたい

協力／支援／連携

家庭 ・ PTA ・ 鳳鳴会 ・ 教育振興会 ・ 地域 ・ 企業 ・ 関係機関

アドミッション・ポリシー ～このような生徒を待っています～

- ① 基本的生活習慣が確立している
- ② 社会的・職業的自立を目指して、卒業まで学業を続ける意志がある
- ③ 生徒会活動や資格取得に積極的に取り組む意欲がある



<新しい自分探し>
・前向きな自分になりたい
・勉強を学び直したい
・未来に希望をもちたい